

# ろ う 牢をやぶる千カラ

使徒の働き 16:16~40

パウロたちは、2度目の伝道旅行をしていました。  
ピリピという町で起こったことをみていきましょう。



( 月 日 )

使徒の働き 16:16~18 占いの霊につかれた女奴隷

パウロは、どんな方法で、女の人の霊を追い出しましたか？(18節)



イエス・キリストの御名のパワーをほめたたえます

( 月 日 )

使徒の働き 16:19~24 怒った主人たち

女奴隷の主人たちは、どうしてパウロとシラスを訴えたのですか？  
(16節と19節を参考にしてね)

( 月 日 )

使徒の働き 16:25~26 牢の中の賛美

パウロとシラスは牢の中で賛美をしていました。

あなただったら、ムチで打たれて、牢に入れられたら、そこで何をしますか？その場合、  
同じように大地震は起こったと思いますか？

( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:27~31 <sup>かぞく</sup> そうすれば、あなたの家族も…

<sup>すく</sup> 救われるには、<sup>なに</sup> 何をしなければなりませんか？

- (1) よい子になる
- (2) イエスさまを<sup>しん</sup>信じる
- (3) 毎日<sup>まいにち</sup>ディボーションをする
- (4) 親の<sup>おや</sup>手<sup>てつだ</sup>伝いをよくする
- (5) 鼻で<sup>はな</sup>スパゲティを<sup>た</sup>食べる

こたえ ( ) ばん

( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:32~34 <sup>ぜんかぞく</sup> 全家族<sup>すく</sup> ぞろって救われた！

<sup>すく</sup> 救われた看守<sup>かんしゆ</sup>たちは、<sup>なに</sup> 何をしましたか？ (33~34節)



( 月 日 )

□ 使徒の働き 16:35~40 <sup>しゃくほう</sup> 釈放 ( <sup>しゅうじん</sup> 囚人<sup>ろう</sup> を<sup>だ</sup> 牢から出すこと )

パウロは、<sup>じぶん</sup> 自分は何人<sup>なにじん</sup> だと言っていますか？

ローマ人は、<sup>いろいろ</sup> 色々な<sup>けんり</sup> 権利をもっていて、<sup>ほうりつ</sup> 法律で<sup>まも</sup> 守られていました。ローマ人を<sup>じん</sup> ムチで<sup>う</sup> 打つことは、<sup>ほうりつ</sup> 法律で<sup>きんし</sup> 禁止されていたのです。

**何でもか・き・こ!** ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！